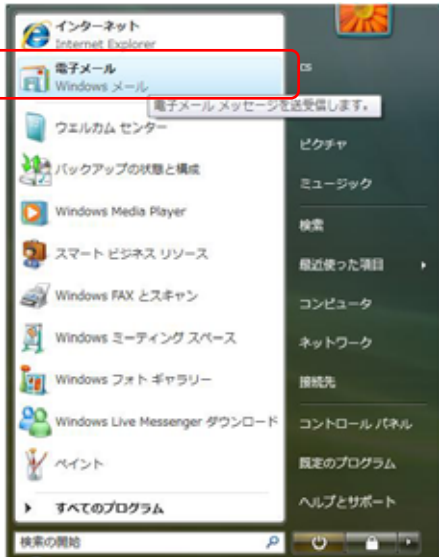


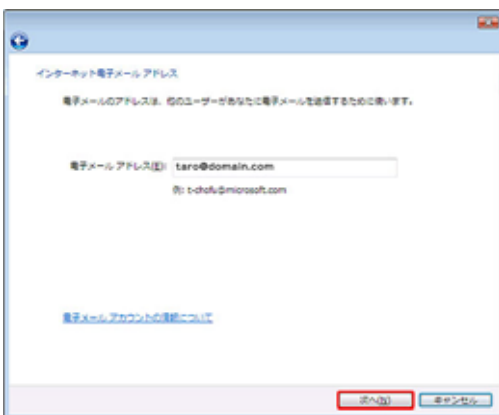
## Windows メール



1. Windows メールを起動します。
2. Windows メールを初めて起動すると、自動的に [ インターネット接続ウィザード ] が起動します。  
自動的に [ インターネット接続ウィザード ] が起動しない場合 Windows メール上部の [ ツール (T) ] メニューから [ アカウント (A) ] をクリックします。



3. [ 表示名 (D) ] を入力し [ 次へ (N) > ] ボタンをクリックします。  
ここで入力した「表示名」がメールの送信先にあなたの名前として表示されます。



4. [ インターネット電子メールアドレス ] の画面が表示されます。 [ 電子メールアドレス (E) ] に会員登録通知書の [ メールアドレス ] を入力し [ 次へ (N) > ] ボタンをクリックします。



5. [ 電子メールサーバーのセットアップ ] の画面が表示されます。以下のように設定し [ 次へ (N)> ] ボタンをクリックします。

受信メールサーバの種類 (S)

[ POP3 ] を選択します。

受信メール(POP3 または IMAP)サーバー (I)

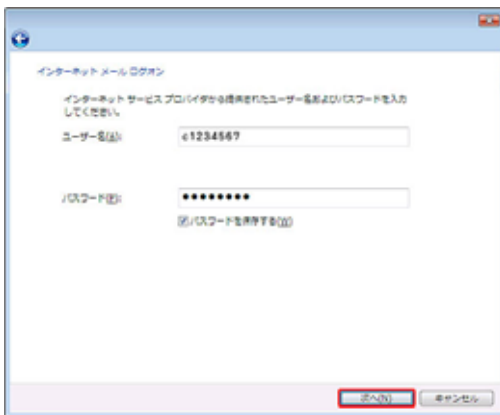
会員登録通知書の [ POP サーバ名 ]

( po.お客様ドメイン名 ) を入力します。

送信メール(SMTP)サーバー (O)

会員登録通知書の [ SMTP サーバ名 ]

( po.お客様ドメイン名 ) を入力します。



6. [ インターネット メール ログオン ] の画面が表示されます。以下のように設定し [ 次へ (N)> ] ボタンをクリックします。

ユーザー名 (A)

会員登録通知書の [ メールアカウント ] を

半角で入力します。

パスワード (P)

会員登録通知書の [ メールパスワード ] を半角で入力します。( 文字は  で表示されます )

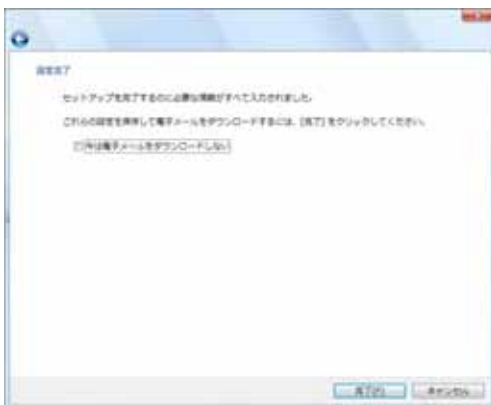
パスワードを保存する (W)

パスワードを保存しておきたい場合はチェックをいれます。

複数のメールアドレスを取得されている場合、4 で入力したメールアドレスと同じ行にある物を入力して下さい。

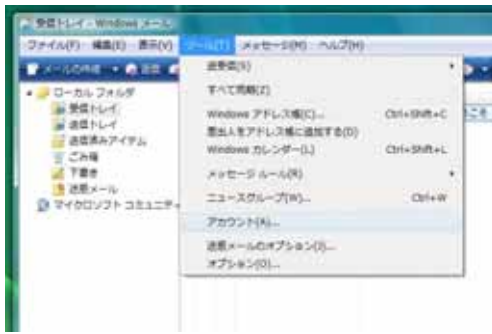
メールアカウント、メールパスワードは大文字・小文字を区別します。間違えないように入力して下さい。

チェックをすると、接続のたびにパスワードを入力する必要がなくなります。1 台のパソコンを複数の人が利用する場合など、他の人にメールを見られたくない場合はチェックをせず、接続のたびに入力することをおすすめします。

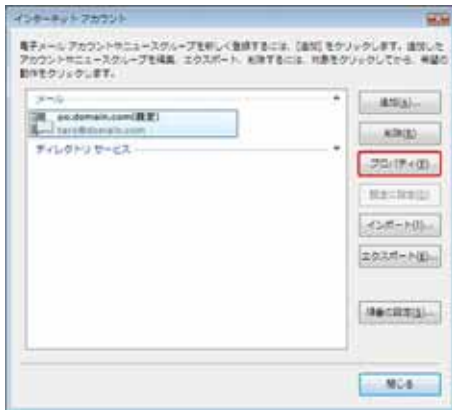


7. [ 設定完了 ] の画面が表示されるので [ 完了 ] ボタンをクリックしウィンドウを閉じます。

Windows メール の画面に戻りますので、引き続き詳細設定を行います。



8. Windows メール上部の [ ツール ( T ) ] メニューから [ アカウント ( A ) ] をクリックします。



9. インターネットアカウントの画面が表示されます。確認したいメールアカウントを選択し、[ プロパティ ( P ) ] をクリックします。



10. プロパティのウィンドウが表示されます。[ プロパティ ] が表示され、[ 全般 ] タブが表示されますので、以下の設定を確認します。

メールアカウント

任意の名前を入力します。

名前

差出人の名前やニックネームを入力します。

電子メールアドレス

メールアドレスを入力します。



11. [ サーバー ] タブに切り替え、以下の設定を確認します。

受信メールサーバーの種類：POP3

受信メール(POP3)：会員登録通知書の POP サーバ 名

送信メール(SMTP)：会員登録通知書の SMTP サーバ 名

ユーザー名：会員登録通知書のメールアカウント

パスワード：会員登録通知書のメールパスワード

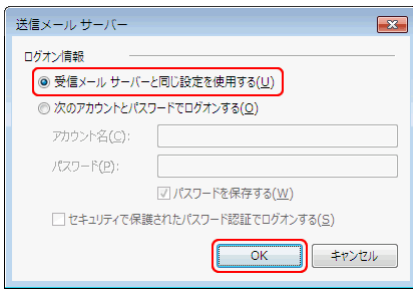
( 文字は  で表示されます。 )

パスワードを保存する：任意でチェックを入れます。

クリアテキスト認証を使用してログオンする：

チェックを入れます。

このサーバは認証が必要：チェックをいれます。



12. [ サーバー ] タブ画面右下の [ 設定 ] ボタンをクリックします。「送信メール サーバー」の画面が表示されますので、[ 受信メール サーバーと同じ設定を使用する ] にチェックが入っていることを確認し、[ OK ] ボタンをクリックします。



13. [ 詳細設定 ] タブをクリックします。設定を確認できましたら [ OK ] をクリックします。以上で設定の確認は完了です。

送信メール (SMTP) : 587

このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要 : チェックなし

受信メール (POP3) : 110

このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要 : チェックなし

サーバーのタイムアウト : 通常は設定変更の必要はありません。

接続速度の遅い環境でご利用の場合に容量の大きいメールを受信する際や、サーバーから応答がない場合にタイムアウトになる事があります。このような時はスライダーを右に動かす事でタイムアウトまでの時間を長くしてください。

送信 次のサイズよりメッセージが大きい場合は分割する : 通常使用しません。

サーバーにメッセージのコピーを置く

この設定は任意で行います。チェックを入れると、受信するメールをサーバーに残す事ができます。複数台の PC やモバイル機器などで同一アドレスを利用する場合にはチェックを入れます。

( チェックをつけない場合、受信が完了したメールはサーバーから削除されるため、他の PC やモバイル機器などでの受信・WEB メールなどからの閲覧ができなくなります。 )

サーバーから削除する

サーバーにメッセージのコピーを置く日数を設定します。

この設定は任意で行います。アラートのサーバは 30 日間メールが保存されます。

「ごみ箱」を空にしたら、サーバーから削除

Windows Live メールで削除したメールをサーバーから削除するかチェックします。

この設定は任意で行います。

以上でメールの設定は完了です。自分宛にメールを送信し、受信できるかどうか試してください。

今後、メールアカウントの設定を確認する場合は、手順 8 からプロパティを表示して設定内容をご確認ください。